

島内 俊彦

教授
博士(学術)

Toshihiko Shimauchi

✉ toshihiko.shimauchi@komatsu-u.ac.jp

研究 Keyword

英語教育、多言語社会、機械学習、自然言語処理、e-ラーニング

プロフィール

2008年 小松短期大学地域創造学科 講師
2013年 小松短期大学地域創造学科 准教授
2019年 金沢大学自然科学研究科電子情報科学専攻 博士後期課程修了
2020年 公立小松大学国際文化交流学部国際文化交流学科 准教授
2023年 公立小松大学国際文化交流学部国際文化交流学科 教授

研究分野

外国語教育 / 第二言語取得論、異文化理解
知能情報学 / 自然言語処理、データマイニング

所属学協会

大学英語教育学会、グローバル人材育成教育学会、日本リメディアル教育学会、日本外国語教育推進機構

効果的な言語学習方法を多様な
アプローチで探求

専門分野・研究分野

第二言語取得論に基づく、 効果的な英語学習法・教育法の研究

人が言葉を覚えるプロセスを言語取得といいます。母語は第一言語であり、母語以外は第二言語と呼ばれます。英語学習をより大きな枠組みに基づき学習者の視点から捉えると、第二言語取得と再定義ができます。多くの移民を受け入れている米国では、新たな市民に対する言語教育に関し、かなり以前から体系的な研究が蓄積されております。現在、この理論的枠組みにもとづいて、日本の学習者にとって効果的な英語学習法・教育法に関する研究を行っています。

研究内容

英語学習支援、多言語社会、大学改革

1. 英語学習支援のための教材開発・研究

ひとが母語以外の言葉を覚えていくには、言語構造の違いなどから母語の学習手法を応用できない場合が考えられます。それに加えて日本のように外国語が必須とは言えない生活環境の中にいる学習者にとり、外国語学習には大きな困難が付きまといまいます。学校教育での工夫が行われていても、時間数の制約を踏まえると、学校以外での学習が重要であるのは論を待ちません。自分の力に適した教材を学習者が自ら探すことで、学習意欲が高まると考えられます。機械学習手法を用いた英文難易度推定を通じた学習者の主体的教材選択の支援やICT技術を活用した教材開発が、現在の研究の柱の1つとなっています。

2. 多言語社会の研究

2008年度以降、ルクセンブルクとの交流事業に関与する中で、母語のルクセンブルク語に加え、ドイツ語、フランス語が公用語となっている同国の多言語主義に刺激を受けました。現在、自らもロマンス諸語(仏、西、伊)およびドイツ語の学習を続け、その言語学習課程で自ら体験したいくつものつまづきを英語教育に反映させています。学習者に対する教育支援の質を向上させるよう、実践面ならびに研究面での取り組みを進めています。

3. 大学改革に関する研究

技術革新の飛躍的な加速化、温暖化などの地球的課題の深刻化などにより、将来の予測が困難な時代・状況を表すVUCA (Volatility, Uncertainty, Complexity, Ambiguity)という言葉が近年、メディアに現れるようになりました。学校教育の場においても、このような変化を受けてさまざまな改革が進められています。大学においても、従来以上の学生の主体性を促す教育体系や教育手法の模索と実践が進められています。

とくに大学における国際競争が従来以上に激化する中、より学生のもつ潜在的な能力を引き出す仕組みが重視されています。歴史的、国際的な視座から、大学改革の理論的・実践的研究に取り組んでいます。

シーズ・地域連携テーマ例

- 英語学習手法に関するアドバイス
- Google Appsを利用した簡易オンライン学習サイトの構築
- ルクセンブルクに関する講演

受賞

- 2017.12 総務省北陸総合通信局・北陸情報通信協議会、第4回「G空間×ICT北陸まちづくりリトライアルコンクール」(北陸総合通信局長賞受賞)

論文

- Renewed focus on cycling: Cycling promotion policies in Luxembourg, T. Shimauchi, JGTR 6(2), pp.163-168, 2021.11
- TOEIC L&Rスコアの分析：今後の語学教育への含意, 島内俊彦, 国際文化, 3号, pp.13-25
- Luxembourg tram system: catenary-free hybrid technology to reduce visual damage to the historical cityscape, T. Shimauchi, Studies in Science and Technology 9(2), 141-148, 2020.12
- Reinventing Public Transport System in Luxembourg and its implications for foreign tourists, T. Shimauchi Journal of Global Tourism Research 5(2), 161-166, 2020.10
- Influence of instant feedback on learning motivation of university students: Promoting out-of-class learning by developing ICT materials, T.Shimauchi, M.Kimura, H.Nambo, H.Kimura, International Journal of Engineering and Technical Research 10(9), 16-22, 2020.09
- Discriminant analysis on university students' reading skills: Experiments using class learning outcomes and certificate exam scores, T.Shimauchi, H.Nambo, H.Kimura, Studies in Science and Technology 8(1), 69-74, 2019.06
- Proposal for LMS-like environment by utilizing Google Apps to promote English reading activities, T.Shimauchi, H.Nambo, H.Kimura, Studies in Science and Technology 8(1), 39-44, 2016.06
- Classification of English sentences by the degree of difficulty using machine learning, T.Shimauchi, R.Oguri, H.Ban, H.Nambo, H.Kimura, International Journal of Engineering and Technical Research 9(1), 19-26, 2019.03

講演・口頭発表等

- ICT教材を活用した即時フィードバックによる学習者の学習意欲への影響, 島内俊彦, 木村誠, 木村春彦, 日本・中国ワークショップ2020経営工学とICT, 2020.02
- Google Appsを利用したLMS的環境の構築：LMSの活用未導入校における授業外学習の促進, 島内俊彦, 南保英孝, 木村春彦, 日本・中国ワークショップ2019経営工学とICT, 2019.02

社会貢献活動

- 小松市立高等学校・高大連携授業「英語ブラッシュアップ講座」講師 (2018-2021)
- 小松市中学生英語スピーチコンテスト審査委員 (2023-)